



取扱説明書

LG UltraGear™ Gaming Monitor (LEDモニター*)

このたびはLG製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください

27GP750

*LGの液晶モニターはLEDバックライトを採用したLCD製品です。

www.lg.com

Copyright © 2021 LG Electronics Inc. All Rights Reserved.

目次

ライセンス	3
-------------	---

オープンソースソフトウェア通知 情報	4
-----------------------------	---

組み立てと準備	4
---------------	---

- サポートされているドライバーとソフトウェア 5
- 製品とボタンの説明 5
 - OSDジョイスティックの使用方法
- モニターの持ち運び 6
 - テーブルへの設置
 - スタンドの高さの調整
 - 見やすい角度に調整する
 - ピボット機能
 - ケンジントン (Kensington) ロック
 - 壁掛け金具を取り付ける
 - 壁への取り付け

モニターの接続	14
---------------	----

- PCに接続する 15
 - HDMI接続
 - DisplayPort接続
- AV機器の接続 16
 - HDMI接続
 - ヘッドホンを接続する
- USBを使ってソフトウェアをアップグレード
する 17

ユーザー設定	18
--------------	----

- メインメニューの表示 18
 - メインメニューの機能
- ユーザー設定 20
 - Menu設定

困ったとき	30
-------------	----

製品仕様	33
------------	----

- 工場出荷時対応モード 35
- HDMI タイミング (映像) 36
- 電源LED 37

ライセンス

サポートされているライセンスは、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、www.lg.comを参照してください。



HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

オープンソースソフトウェア通知情報

本製品に搭載されているGPL、LGPL、MPL、およびその他のオープンソースのライセンスのもとで開発されたソースコードを取得するには、<http://opensource.lge.com>をご参照ください。

ソースコードをはじめ、該当するすべてのライセンスの内容や著作権の表示、保証責任がないという表示をダウンロードできます。

また、LGエレクトロニクスから有料にてCD-ROMのオープンソースコードを提供しております。料金にはメディアの代金、配送料、手数料などを含みます。ご利用の際は、opensource@lge.comまでメールでお問い合わせください。

本サービスは製品の最後の発送から3年間有効です。本情報を受け取られた方はどなたでも本サービスをご利用いただけます。

組み立てと準備



注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 付属品以外の使用による破損や負傷は、保証の対象外になります。
- 弊社推奨品以外の汎用ケーブルを使用すると、画面が映らなかつたり画像にノイズが発生する場合があります。
- 本書のイラストは一般的な手順を図解したものであり、実際の製品とは外観が異なる場合があります。
- 製品を組み立てる際、ネジに油や潤滑油などを使用しないでください。製品が故障する可能性があります。
- ネジを留めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。

- モニターを上下逆さにした状態でスタンドベースをつかんで持ち運ばないでください。モニターがベースから外れて落ち、けがをするおそれがあります。
- モニターを持つ場合、画面に触れないようモニターの背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。
- 本製品の外観に波紋の 패턴が見られるときがあります。これは一般的なコーティングと異なり、真珠を原材料に添加することで生じるデザイン上の特性で、耐久性を高める為の処理です。製品の性能には影響しませんので、安心してご使用ください。



ヒント

- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の予告なしに変更されることがあります。

サポートされているドライバーとソフトウェア

本製品はLGエレクトロニクスが提供する、モニターをより便利に活用できるソフトウェアを使用することが出来ます。

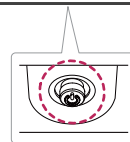
ソフトウェアは弊社ホームページよりダウンロードしてください。

ドライバーとソフトウェア	インストールの優先順位
モニタードライバー	推奨
OnScreen Control	推奨

- ① LGエレクトロニクスのホームページ(www.lg.com)にアクセスします。
- ② ページ最上部の[サポート]から[ソフトウェアダウンロード]をクリックします。
- ③ [製品の型番、またはモデル名を入力してください]に、モデル番号(製品の型番)を入力します。
- ④ 本製品に対応するソフトウェアまたはデバイスドライバが表示されるので、使用しているOSをご確認の上、ファイルを選択してください。

※ ホームページ(www.lg.com)のダウンロードの手順、レイアウト、構成は変更される場合があります。

製品とボタンの説明



OSDジョイスティック

OSDジョイスティックの使用方法

OSDジョイスティックを指で押したり、前後左右に動かすことで各種機能を簡単に操作できます。

基本機能

		電源オン	OSDジョイスティックを指で押すと、モニターの電源がオンになります。
		電源オフ	OSDジョイスティックを指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。
		音量コントロール	OSDジョイスティックを左右に動かすことで音量を調整できます。
		画面の明るさの調整	OSDジョイスティックを上下に動かすことで画面の明るさを調整できます。

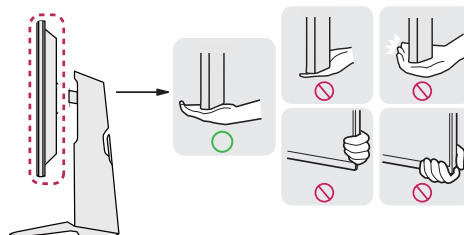


ヒント

- OSDジョイスティックはモニターの底面に付いています。
- OSD: On Screen Display (オンスクリーンディスプレイ)

モニターを持ち運び

- モニターを持ち運ぶ場合は、モニターの損傷や破損を防いで安全に輸送できるように、形状やサイズに関係なく、以下の指示に従ってください。
- モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材を使用してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを持ち運ぶ前に、電源コードおよびその他すべてのケーブルを取り外してください。
- モニターのフレームの側部および下部をしっかりと持ち、液晶パネル(画面)には触れないようにしてください。

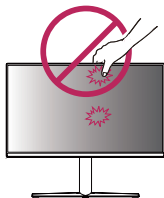




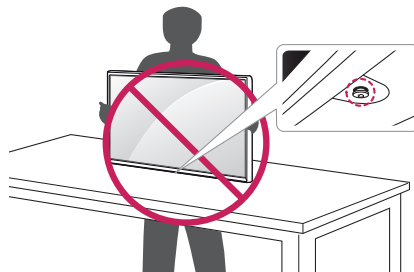
- モニターを持つ場合、画面に触れないようモニターの背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。
- モニターを運ぶ際は、モニターに衝撃を与えたり、過度な振動を与えないでください。
- モニターを運ぶ際は、モニターを垂直にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。

**注意**

- モニター画面には触れないでください。
 - 画面に傷が付いたり、液晶が損傷する恐れがあります。

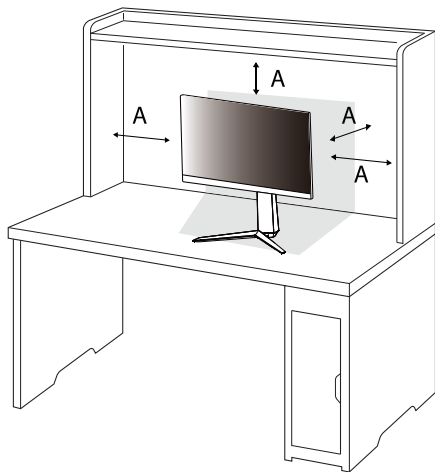


- モニターの底面にはOSDジョイスティックがあるため、スタンドを使用しないとモニターが倒れるおそれがあり、モニターの損傷またはケガの原因となります。また、OSDジョイスティックが破損するおそれがあります。



テーブルへの設置

- モニターを持ち上げ、直立させた状態でテーブルに置きます。十分な通気性を確保するため、背後および周囲10 cm 以上の空間を空けて設置してください。



A: 10 cm

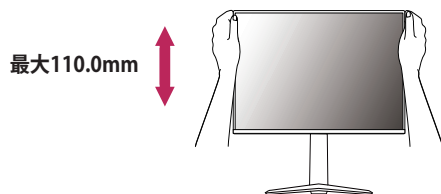


注意

- モニターの移動や設置は、電源コードを抜いてから行ってください。感電のおそれがあります。
- 電源は、AC100V (50/60Hz) のコンセントを使用してください。指定以外の電源を使用すると火災の原因になることがあります。
- 製品パッケージ付属の電源コードを使用して、アース付きコンセントに接続してください。

スタンドの高さの調整

- 1 スタンドベースに取り付けたモニターを直立させた状態にします。
- 2 モニターの左右背面側に手を添えて高さを調整します。(液晶パネルには触れないようにしてください。)



⚠ 注意

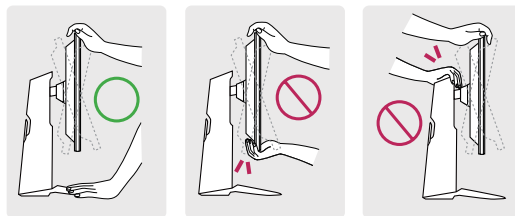
- 画面の高さを調整するとき、画面とスタンドベースの間に手を置くと、はさんでケガをするおそれがあります。スタンドベースの上に手を置かないようにしてください。

見やすい角度に調整する

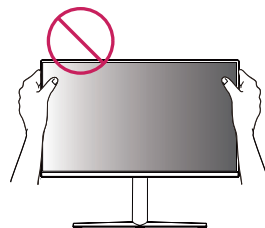
- 1 スタンドベースに取り付けたモニターを直立させた状態で設置します。
- 2 画面の角度を調整します。
画面の角度は、快適に見られるように-5°～15°の範囲で前後に調整できます。

⚠ 注意

- 画面の角度を調節するとき、スタンドベースとモニター本体の間に指や手を置かないでください。はさんで負傷をする恐れがあります。

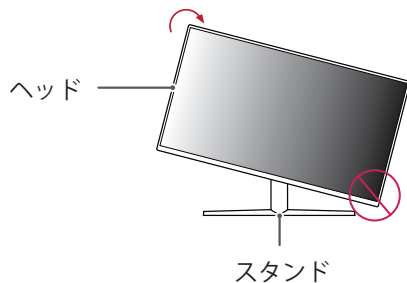


- 画面の角度を調整するとき、フレームを持って調整してください。画面のパネルには触れないようにしてください。



ピボット機能

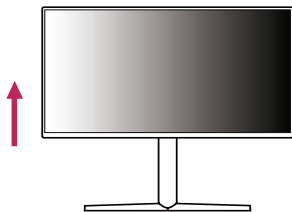
ピボット機能により、モニターを時計回りに90°回転できます。



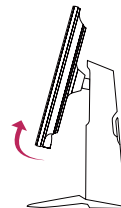
警告

- ピボット機能を使用してモニターを回転する際は、製品が傷つかないよう、スタンドベースとモニターが接触しないように注意してください。

1 モニターの高さを一番上まで上げます。



2 図のように、モニターが上を向くように角度調整します。



3 モニターを時計回りに回転します。



- 4 モニターを90°回転させて、角度、高さを調整します。



✓ ヒント

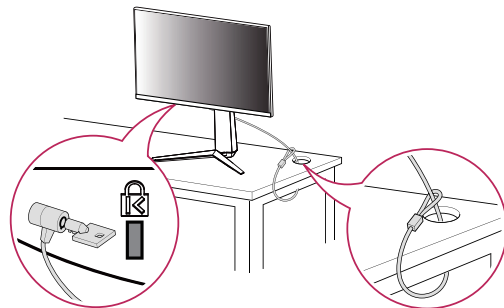
- ・ オートピボット機能はサポートしていません。
- ・ Windowsには、表示内容を回転するためのショートカットキーが割り当てられています。この機能を使用すれば、表示内容を簡単に回転できます。ただし、Windowsのバージョンやグラフィックカードドライバーによっては、ショートカットキーの割り当てが異なっている場合や、サポートされていない場合があります。
- ・ Windowsは、以下のショートカットキーで表示内容を回転できます。
 - 0°:Ctrl + Alt + 上向き矢印(↑)
 - 90°:Ctrl + Alt + 左向き矢印(←)
 - 180°:Ctrl + Alt + 下向き矢印(↓)
 - 270°:Ctrl + Alt + 右向き矢印(→)

ケンジントン(Kensington)ロック

ケンジントンロックを利用することにより盗難防止の効果があります。ケンジントンロック用のスロットは、モニターの底面にあります。取り付けと使い方については、ケンジントンセキュリティシステム付属の取扱説明書を参照するか、ケンジントン社ホームページをご覧ください。

ケンジントンロックのケーブルでモニターをテーブルに固定します。

ケンジントン社ホームページ:<http://www.kensington.com>



✓ ヒント

- ・ ケンジントンロックをお求めになる際は通販サイトを参照いただくか、最寄りのPCショップや家電量販店にお問い合わせください。

壁掛け金具を取り付ける

壁にモニターを取り付けるには、モニターの背面に壁掛け用金具（別売）を取り付けます。

- 1 画面を下向きにして置きます。画面に傷が付かないように、下に柔らかい布を敷いてください。
- 2 スタンド結合面にある4本のネジを反時計回り(左回り)に回して外します。
- 3 モニターの上に壁掛け用プレート置き、ネジ穴を合わせます。
- 4 ネジ(4箇所)を時計回りに締めて、壁掛け金具をモニターの背面に固定します。

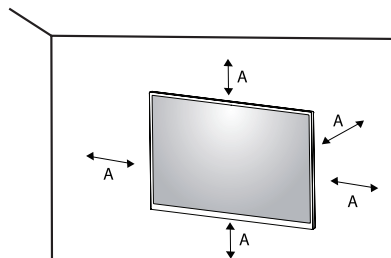


ヒント

- ・ 壁掛け金具は別売りです。
- ・ 詳細については、壁掛け金具付属の取扱説明書をご覧ください。また、取り付けに必要な部品は壁掛け金具に付属しています。
- ・ 壁掛け金具を使用する際は、壁掛け金具に付属するもの、または、適合するネジを使用してください。
- ・ ネジが標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。

壁への取り付け

適切な通気性を確保するため、背後および周囲10 cm 以上の空間を空けて設置してください。設置に関しては、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。



A: 10 cm

モニターを壁に取り付ける場合は、壁掛け金具(別売)をモニターの背面に取り付けます。

壁掛け金具がモニターおよび壁にしっかりと固定されていることを確認してください。

- 1 ネジが標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- 2 VESA規格以外のネジを使用すると、モニターの破損や落下の原因になるおそれがあります。対象となるネジ以外を使用したことによる事故については、保証の対象外となります。

壁掛け(mm)	100 x 100
標準のネジ	M4 x L10
必要なネジの数	4



ヒント

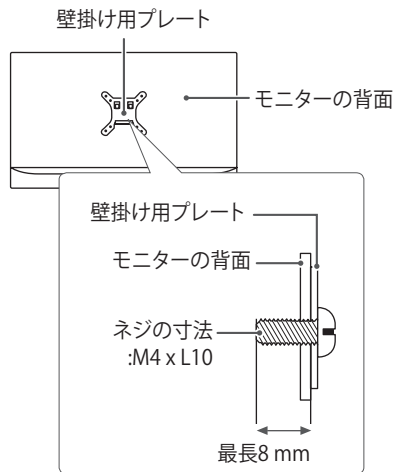
- ・ VESA規格以外のネジを使用すると、モニターの破損や落下の原因になるおそれがあります。対象となるネジ以外を使用したことによる事故については、保証の対象外となります。
- ・ 壁掛けに必要な部品や、マニュアルは壁掛け金具に付属されています。設置に関する詳細は、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。
- ・ 壁掛け金具は別売です。お求めになる際はパソコン専門店、家電量販店、通販サイトにお問い合わせください。
- ・ ネジの長さは取り付けの壁の状態や素材によって異なります。適切な種類と長さのネジを使用してください。



注意

- ・ 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。ケーブルを取り外せずに移動、設置すると落下してケガや感電のおそれがあります。
- ・ モニターは天井や傾斜面には取り付けしないでください。落下して重大なケガをする恐れがあります。
- ・ 壁掛け金具を使用する際は、壁掛け金具に付属するもの、または、適合するネジを使用してください。
- ・ ネジが標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- ・ 正規品以外の壁掛け金具を使用したり、ネジの締め過ぎ等による損傷は保証の対象外となりますので注意してください。
- ・ 取り付けの不備による製品の損傷または落下した場合は保証の対象外となりますので十分ご注意の上、作業してください。

- VESA規格に準拠した壁掛け金具とネジを使用してください。不適切な付属品の使用、または誤った使用方法による損傷は、本製品の保証の対象外になります。
- 壁掛け用のネジ穴の深さは8mmです。



モニターの接続

- 実際の製品とは若干異なる場合があります。
OSDジョイスティックを押し、[Menu] → [入力]の順に選択し、映像が出力される機器に接続した端子を選択します。



注意

- 液晶パネルに触れないでください。映像が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、スクリーンセーバーなどを使用して、画面に同じ画像を長時間表示しないでください。



ヒント

- 電源コードをコンセントに接続する際には、アース付きマルチソケットまたはコンセントをご使用ください。
- 本機が冷えた状態で電源を入れると、画面にちらつきが発生する場合がありますが、これは正常な動作です。通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。

PCに接続する

- 本機は、プラグアンドプレイに対応しています。
- * プラグアンドプレイ: PCに機器を接続して電源をオンにすると、設定や操作をしなくても、PCで認識してOSの標準ドライバがインストールされます。

HDMI接続

PCとモニターをHDMI端子でデジタル接続します。



注意

- HDMI-DVIやHDMI-DisplayPortなどの変換ケーブルまたは変換コネクタを使用した場合、互換性の問題が発生する場合があります。
- HDMI ロゴの付いた規格が保証されたHDMIケーブルをご使用ください。
HDMI Licensing Administrator, Inc.で認証されていないHDMIケーブルやハイスピードに対応していない標準HDMIケーブルを使用すると、正常に動作しないことがあります。
- 推奨のHDMIケーブルのタイプ
 - ハイスピードHDMI®/TMケーブル
 - イーサネット対応ハイスピードHDMI®/TMケーブル

DisplayPort接続

PCとモニターをDisplayPort端子でデジタル接続します。



ヒント

- PCのDisplayPortのバージョンによっては、映像出力または音声出力に対応していないことがあります。
- 弊社推奨品以外のケーブルを使用すると、画面が映らない、画面にノイズが発生するなど、正常に作動しないことがあります。
- Mini DisplayPort出力を実装したグラフィックカードまたはPCと接続する場合は、DisplayPort-Mini DisplayPortケーブルまたは、変換コネクタを使用してください。(ケーブル、コネクタは別売です)

AV機器の接続

HDMI接続

AV機器とモニターをHDMI端子でデジタル接続します。



注意

- HDMI-DVIやHDMI-DisplayPortなどの変換ケーブルまたは変換コネクタを使用した場合、互換性の問題が発生する場合があります。
- HDMI ロゴの付いた規格が保証されたHDMIケーブルをご使用ください。
HDMI Licensing Administrator, Inc.で認証されていないHDMIケーブルやハイスピードに対応していない標準HDMIケーブルを使用すると、正常に動作しないことがあります。
- 推奨のHDMIケーブルのタイプ
 - ハイスピードHDMI®/TMケーブル
 - イーサネット対応ハイスピードHDMI®/TMケーブル

ヘッドホンを接続する

ヘッドホン端子(ミニプラグ)に、ヘッドホン、イヤホン、スピーカーなどを接続できます。

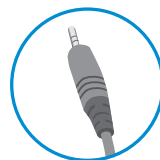


ヒント

- 周辺機器は別売りです。
- オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L字型のコネクタの場合、モニターの筐体と干渉して差しこめなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



L型タイプ

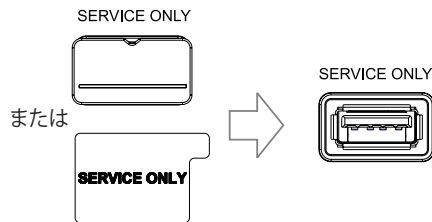


ストレートタイプ
(推奨)

- PC および外部機器のオーディオ設定によっては、ヘッドホンおよびスピーカの機能が制限されることがあります。

USBを使ってソフトウェアをアップグレードする

- 1 USBポート()を使用する際は、カバーまたはシートを外してください。



- 2 モニタ画面が正常に動作する場合、アップグレードされるソフトウェアを取り付けたUSBストレージデバイスをUSBポート()に挿入してください。
- 3 ソフトウェアのアップグレードというメッセージが表示された場合、[OK]を選択することでアップグレードを開始します。
- 4 ソフトウェアのアップグレードが完了した後、モニタが自動的にオフになり、再びオンになります。



ヒント

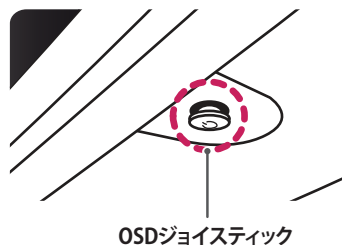
- USBポートは、ソフトウェアのアップグレードのみに使われます。
- Windowsによって提供されるFAT、FAT 32またはNTFSファイルシステムにフォーマットされたUSBストレージデバイスだけ使用してください。
- 内蔵の自動実行プログラムまたはドライバを備えたUSBストレージデバイスは動作しない恐れがあります。
- USBストレージデバイスによっては、動作しないまたは正常に動作しない場合があります。
- アップグレード中、モニターをオフにしたりストレージデバイスを取り外したりしないでください。
- アップグレードファイルは、USBストレージデバイスのルートディレクトリのLG_MNTフォルダに保存してください。
- LGEウェブサイトからアップグレードファイルをダウンロードすることができます。(この機能は一部のモデルのみに適用されます。)

※ 詳しくは、アップグレードファイルによって提供されたLGEウェブサイトを参考にしてください。

ユーザー設定

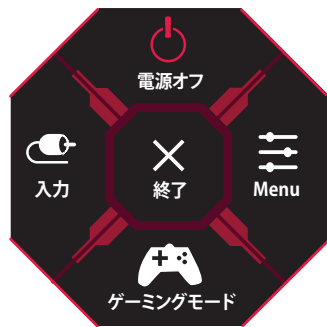
メインメニューの表示

- 1 モニターの底面にあるOSDジョイスティックを押します。
- 2 OSDジョイスティックを前後(▲/▼)、左/右(◀/▶)に倒して各種設定を行います。
- 3 OSDジョイスティックをもう一度押すとメインメニューが終了します。



ボタン	メニューの状態		説明
	メインメニュー非表示時		メインメニューを表示します。
	メインメニュー表示時		メインメニューを終了します。 (長押しするとモニターがオフになります。 OSDがオンの場合を含め、いつでもこの方法でモニターをオフにできます。)
	◀	メインメニュー非表示時	モニターの音量を調節します。
		メインメニュー表示時	[入力]機能に移動します。
	▶	メインメニュー非表示時	モニターの音量を調節します。
		メインメニュー表示時	[Menu]機能に移動します。
	▲	メインメニュー非表示時	モニターの明るさを調節します。
		メインメニュー表示時	モニターをオフにします。
	▼	メインメニュー非表示時	モニターの明るさを調節します。
		メインメニュー表示時	[ゲーミングモード]機能に移動します。

メインメニューの機能



メインメニュー	説明
入力	表示させる入力端子を選択します。
電源オフ	モニターをオフにします。
Menu	モニターの各種設定メニューを表示します。
ゲーミングモード	ピクチャーモードをゲームのジャンルに合わせたモードに変更することができます。
終了	メインメニューを終了します。

ユーザー設定

Menu設定

- 1 メインメニューの表示はモニター底面にあるOSDジョイスティックを押します。
- 2 OSDジョイスティックを右 (▶) に倒して、[Menu]を選択すると、OSDメニューが表示されます。
- 3 OSDジョイスティックを前後左右に倒して、カーソルを移動させて目的の設定項目を選択します。
- 4 目的の設定項目上でOSDジョイスティックを押すと設定項目の表示や決定ができます。
- 5 OSDメニューを終了させる場合は、OSDジョイスティックを左(◀)に数回(OSDメニューの階層によります)倒します。



ゲーミングモード



ゲーム機能設定



画像調整



入力



全般

SDR(HDR非対応の映像)信号受信時の[ゲーミングモード]の設定メニュー

Menu > ゲーミングモード		説明
ゲーミングモード	ゲーマー 1	お好みの画質を保存、適用することができます。[ゲーマー1]または[ゲーマー2]を選択後[ゲーム機能設定]、[画質調整]を行います。設定された内容はそれぞれを選択すると適用されます。
	ゲーマー 2	
	FPS	FPS(First Person Shooting) ゲームに最適化されたモードです。
	RTS	RTS(Real Time Strategy) ゲームに最適化されたモードです。
	鮮やか	コントラスト、明るさ、シャープネスの設定値を高くして、鮮明な映像を表示させます。
	ブルーライト 低減モード	紙のような質感で表示するモードです。より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSD メニューで[明るさ]の調節ができます。
	HDR効果	通常の映像(SDR)をHDRに近い画質で表示します。

HDR信号受信時の[ゲーミングモード]の設定メニュー

Menu > HDR ゲーミングモード		説明
HDR ゲーミング モード	ゲーマー 1	お好みの画質や機能を保存、適用することができます。 [ゲーマー1] または [ゲーマー2] を選択後 [ゲーム機能設定] 、 [画質調整] を行います。設定された内容はそれぞれを選択すると適用されます。
	ゲーマー 2	
	FPS	FPS(First Person Shooting) ゲームに最適化されたモードです。暗い映像のFPSゲームに最適化されたモードです。
	RTS	RTS(Real Time Strategy) ゲームに最適化されたモードです。
	鮮やか	映像をより鮮やかに表示します。
	 ヒント - OS(Windows 10)の設定によっては、HDRの設定が適切に操作できないことがあります。Windows 10のHDRIに関する設定のオン/オフを確認してください。 - グラフィックカードの性能によっては、モニターのHDRに関する機能が有効のときに、文字や写真の表示品質が正常に出力されない場合があります。 - グラフィックカードの性能によっては、モニターのHDRに関する機能が有効のときに、[入力]を変更したり電源をオンにした際に、画面が点滅したりちらつきが発生する場合があります。	

Menu > ゲーム機能設定		説明			
ゲーム機能設定	Adaptive-Sync	映像のフレームレートとモニターのリフレッシュレートを自動的に同期させる機能です。 フレームレートが一定でない映像(ゲームなど)を表示したときに発生するティアリング(ちらつき)やスタッタリング(カクつき)を抑えることができます。			
		 注意 ・HDMI入力時、メニュー名は、[Adaptive-Sync]ではなく認証されたAMD FreeSync Tierとして表示されます。 ([FreeSync] / [FreeSync Premium] / [FreeSync Premium Pro]) ・この機能を使用するためには、対応APUを搭載したPCまたはGPUを搭載したグラフィックカードが必要です。 ・AMD FreeSync™ テクノロジーはHDMIとDisplayPortで対応します。NVIDIA® G-Sync CompatibleはDisplayPortのみ対応します。 ・G-SYNC CompatibleはGeForce GTX10シリーズ または RTXシリーズのみサポートしています。 ・詳細な情報はAMD社またはNVIDIA社のホームページでご確認ください。			
		<table><tr><td>オン</td><td>Adaptive-Sync機能を有効にします。</td></tr><tr><td>オフ</td><td>Adaptive-Sync機能を無効にします。</td></tr></table>	オン	Adaptive-Sync機能を有効にします。	オフ
	オン	Adaptive-Sync機能を有効にします。			
オフ	Adaptive-Sync機能を無効にします。				
ブラックスタビライザー	見えづらい画面の暗い部分を明るく表示し、視認性を高めます。 [High]/[Middle]/[Low]/[オフ] の4段階で選択できます。 [High] に設定すると、暗い部分が見えやすくなります。 [Middle] 、 [Low] に設定するに従い、明暗の差が大きくなり鮮明な画像表示になります。				

ゲーム機能設定	応答速度	パネルスベックの応答速度から、オーバードライブ回路で応答速度を高速化させます。 標準的な環境の場合、[Fast]を使用することをお勧めします。 動きの速い映像の場合、[Faster]を使用することをお勧めします。 [Faster]に設定すると、残像(オーバーシュート)が発生することがあります。その場合は、表示ソースに合わせて適切な速度に設定してください。	
		Faster	液晶パネルの応答速度を高速にします。
		Fast	液晶パネルの応答速度を中程度高速にします。
		Normal	液晶パネルの応答速度をやや高速にします。
		オフ	オーバードライブをオフにして、パネルの基本速度になります。
	クロスヘア	FPS(First Person Shooting) ゲームのプレイ用に、画面中央にクロスヘア(十字マーク)を表示します。クロスヘアは4種類のデザインから選択できます。 ・ モニターがオフまたは省電力モードになると、クロスヘア機能は自動的にオフになります。	
	ゲーム機能設定 初期化	[ゲーム機能設定]の設定値を初期設定(工場出荷時の設定)に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。	
		No	リセットを行わず、メニュー選択に戻ります。
		Yes	初期設定(工場出荷時の設定)に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。

Menu > 画像調整		説明		
画像調整	明るさ	画面の明るさを調整します。		
	コントラスト	画面のコントラストを調整します。		
	シャープネス	画面のシャープさを調整します。		
	ガンマ	モード 1 モード 2 モード 3	ガンマ値を補正します。[モード 1]に設定すると中間色が明るく、[モード 3]に設定すると中間色が暗く表示されます。	
		モード 4	ガンマ設定を調整する必要がある場合は、[モード 4]を選択してください。	
	色温度	ユーザー設定	[R/G/B]で設定したお好みの色合いで表示します。	
		Warm[暖色]	画面の色温度を暖色系(より赤い)に設定します。	
		Medium[中間]	画面の色温度を中間に設定します。	
		Cool[寒色]	画面の色温度を寒色系(より青い)に設定します。	
		マニュアル	お好みの色温度に微調整することができます。	
	R/G/B	R(赤)G(緑)B(青) 各色の強弱を手動で設定します。		
	6色相環	6色相環(赤、緑、青、シアン、マゼンタ、イエロー)の色合い、彩度を調整して、より詳細なお好みの色を設定できます。		
		色合い	各色の色相を調節します。	
		彩度	各色の彩度を調整します。指定色の値を大きな数値に設定すると、その色味が強くなり、小さな数値に設定すると色味を失いグレーに近い色合いになります。	

画像調整	ブラックレベル	モニターで表示できるもっとも暗い色のレベルを調整します。(HDMI 接続のみ)	
		High	映像信号の情報をそのまま表示します。
		Low	暗い部分が暗くなり、シャープな色合いで表示されます。
	DFC	オン	明るさとコントラストを画面に合わせて自動的に調整します。
		オフ	[DFC] 機能を無効にします。
	ピクチャーモード 初期化	[画像調整]の設定値を初期設定(工場出荷時の設定)に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。	
		No	リセットを行わず、メニュー選択に戻ります。
		Yes	初期設定(工場出荷時の設定)に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。

Menu > 入力		説明	
入力	入力選択	各入力端子を選択します。選択した端子の映像を画面に出力します。	
	アスペクト比	画面のアスペクト比(縦横比)を調整します。	
		全画面	映像信号の入力に関係なく、画面全体に表示します。
		オリジナル	映像ソースのアスペクト比を保持して画面最大に表示します。
		 ヒント ・ 本機の推奨解像度(1920 x 1080)で表示している場合は、[全画面]、[オリジナル]を設定していても、表示される映像は変わりません。	
	自動入力切替	[オン] に設定すると、新たにケーブルを接続したときに、自動的に入力が切り替わります。	
		オン	[自動入力切替] を有効にします。
		オフ	[自動入力切替] を無効にします。

Menu > 全般		説明	
全般	言語	OSD メニューなど、画面に表示される言語を選択します。	
	SMART ENERGY SAVING	High	SMART ENERGY SAVING (スマート エナジーセービング) を有効にして、より効果的に消費電力を抑えます。
		Low	SMART ENERGY SAVING (スマート エナジーセービング) を有効にして、消費電力を抑えます。
		オフ	SMART ENERGY SAVING (スマート エナジーセービング) を無効にします。
	電源LED	OSD ジョイスティック上の電源LEDのオン / オフを切り替えます。	
		オン	電源LEDが自動でオンになります。
		オフ	電源LEDをオフにします。ただし、モニターの電源を入れたときに起動を知らせるため一時点灯します。
	自動スタンバイ	一定時間、表示されている映像に変化がない場合に自動的にモニターの画面をオフにする機能です。自動で画面がオフになるまでの時間を設定します。[8時間後]、[6時間後]、[4時間後]、[オフ]	
	HDMI 互換モード	接続した映像機器が HDMI 2.0 に準拠していない場合、正常に映像が出力されないことがあります。その際はこの機能をオンにします。	
		オン	[HDMI 互換モード] を有効にします。
		オフ	[HDMI 互換モード] を無効にします。
		 ヒント - 接続した映像機器がHDMI 2.0に準拠しない場合、映像や音声が正常に出力できない可能性があります。 - HDMI 2.0非対応のHDMI端子を搭載している従来のグラフィックカードを使用している場合、WindowsのコントロールパネルでHDMI 2.0準拠の解像度と垂直走査周波数を設定することができますが、映像が正常に表示できないことがあります。	
	DisplayPort バージョン	接続機器が準拠するDisplayPortと同じバージョン([1.4]/[1.2]/[1.1])に設定してください。HDRの映像を表示させる場合は[1.4]に設定してください。	
	Beep 音	モニターに電源を入れた時、Beep音から生成された音を設定させる機能です。	
		オン	モニターの Beep音 を有効にします。
		オフ	モニターの Beep音 を無効にします。

全般	OSDロック	OSD の設定可能な項目を制限します。	
		オン	[OSDロック]を有効にします。
		オフ	[OSDロック]を無効にします。
		 ヒント ・ 設定可能な項目を制限します。[オン]にしても設定が可能な項目は以下の通りです。 - [画像調整] > [明るさ] / [コントラスト] - [入力] - [全般] > [OSDロック] / [表示情報] 上記以外の項目を設定するときは、[OSDロック] をオフにしてください。	
	表示情報	電源投入時間合計、解像度 が表示されます。	
	初期化	No	リセットを行わず、メニュー選択に戻ります。
		Yes	初期設定（工場出荷時の設定）に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。

困ったとき

画面に何も表示されない	
画面に何も映らない	- 電源コードがコンセントに正しく接続されているかを確認してください。 - モニターの電源ボタンを押してモニターの電源が入っているかを確認してください。
電源をオンにして、電源ランプが点灯しているのに画面が映らない	接続機器が黒画面を出力している可能性があります。接続機器が正常に動作しているかを確認してください。
電源ランプが点滅している	- PC がスリープモードになっている可能性があります。マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキーを押して、PC の省電力モードを解除させてください。 - PC の電源が入っているか確認してください。
画面に [推奨解像度での表示をおすすめします。映像がちらついたり、画面が正常に表示されない場合は、取扱説明書の「困ったとき」を確認してください。] と表示される	- PC (グラフィック カード) から伝送された信号が、モニターの水平周波数または垂直周波数の範囲から外れている場合に表示されます。 - 本取扱説明書の「製品仕様」を参照して、OS 上で適切な周波数または、解像度に設定してください。 - 変更方法は次ページのヒントを参照してください。
画面に [信号が見つかりません。] と表示される	- 信号ケーブルが接続されていないときに表示されます。PC またはモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。 - 入力为正しく選択されていない可能性があります。OSDジョイスティックを押してから左に倒して[入力]を選択して映像が出力されている端子を確認してください。
OS上でモニターがうまく認識しない	- 必ず弊社のウェブサイト(www.lg.com)からディスプレイのドライバーをインストールしてください。 - グラフィックカードがプラグアンドプレイに対応しているか確認してください。

一部のOSDメニューの設定ができない	
OSD で設定できない項目がある	OSDがロックされています。[Menu] > [全般]の順に選択し、[OSDロック]を[オフ]に設定します。

画面に残像が生じる	
モニターの電源を切っても残像が見える	・ 静止画を長時間表示すると、画面が損傷して残像が生じることがあります。 ・ モニターを長時間使用する場合は、OS でスクリーンセーバーを設定して、長時間同じ画像、映像を映さないようにしてください。

画面表示が安定せずに揺れる。ゴーストが表示される	
画面がちらつく	・ 選択した解像度がHDMI 1080i 60/50 Hz (インターレース) の場合、画面がちらつくことがあります。解像度を1080pまたは推奨解像度に変更してください。



ヒント

- ・ **垂直周波数**: 映像を表示するために、モニターは毎秒数十回画面を表示しなおします。1秒間で画面が切り替わる回数を「垂直周波数」または「リフレッシュレート」と呼びます。単位はHzです。
- ・ **水平周波数**: 横線1本を表示するためにかかる時間を「水平サイクル」と呼びます。1秒間で表示される横線の数、1を水平サイクルで除算することにより計算できます。これを水平周波数と呼びます。単位はkHzです。
- ・ OS(オペレーティングシステム)上で、グラフィックカードの解像度または周波数がモニターの許容範囲内かを確認し、推奨される(最適な)解像度に設定してください。

解像度: 以下の順に選択し、メニュー内の**解像度**を変更します。

- Windows 7:[コントロールパネル]>[画像の解像度の設定]
- Windows 10:[Menu]>[システム]>[ディスプレイ]>[ディスプレイの詳細設定]

垂直周波数: 以下の順に選択し、メニュー内の**画面のリフレッシュレート**を変更します。

- Windows 7:[コントロールパネル]>[画像の解像度の設定]>[詳細設定]>[モニター]タブ
- Windows 10:[Menu]>[システム]>[ディスプレイ]>[ディスプレイの詳細設定]>[アダプターのプロパティを表示]>[モニター]タブ

*選択手順はOSのバージョンによって異なる場合があります。

- ・ グラフィックカードを推奨される(最適な)解像度に設定しないと、文字がぼやけたり、画面がかすれたり、表示画像が表示領域からはみ出したり、表示位置がずれたりすることがあります。
- ・ 調整の手順は、お使いのPCまたはOSによって異なる場合があります。また、グラフィックカードによっては、解像度がサポートされていない場合があります。この場合は、PCまたはグラフィックカードの製造元にお問い合わせください。
- ・ PCやグラフィックカードによっては、解像度 1920 x 1080 をサポートしていない場合があります。この解像度を表示できない場合は、グラフィックカードのデバイスドライバを最新に更新するか、グラフィックカードの取扱説明書やホームページで解像度の対応状況を確認するか、PCまたはグラフィックカードメーカーにお問い合わせください。

画面の色が正常ではない

色が正常に表示されない

- ・ 信号ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。
- ・ グラフィックカードがスロットに正しく挿入されていることを確認してください。
※ グラフィックカードの確認をする際は必ずPCの電源をコンセントから抜いて確認してください。
- ・ **[コントロールパネル] > [画面] > [Menu]** (OSによって異なります) から、OS上の表示色を24bitまたは32bitのTrue Colorに設定してください。

画面上に小さな点が表示される

- ・ 液晶パネルは高精度な技術で作られており、画面の一部にドット抜け (ごく小さな黒い点や赤、青、緑などの点) が見えることがあります。これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。

音声が出力されない

ヘッドホン端子に接続した音声機器から音声が出力されない (音が聞こえない)

- ・ OSD ジョイスティックで音量を確認し、調整してください。
- ・ PCのオーディオの出力先を、使用中のモニターに設定します。Microsoft Windowsで**[コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [サウンド]**の順に選択して、モニターを既定のデバイスとして設定します。
- ・ ヘッドホン端子に外部音声出力機器が正常に接続されていることを確認してください。
- ・ WindowsやPCの再生ソフトウェアの音量レベルを確認してください。
- ・ 変換コネクタでPCのDVI端子と接続している場合は、DVI端子が音声信号の伝送に対応していないため、音声は出力できません。

製品仕様

LCD画面	カラー階調	HDMI	8ビットカラーがサポートされています。
		DisplayPort(DP)	8ビットカラーがサポートされています。
解像度	最大解像度	1920 x 1080 @ 240 Hz (HDMI) 1920 x 1080 @ 240 Hz (DisplayPort)	
	推奨解像度	1920 x 1080 @ 240 Hz (HDMI) 1920 x 1080 @ 240 Hz (DisplayPort)	
電源	電源定格	19 V --- 2.0 A	
	消費電力	オンモード: 45 W 標準 (出力条件) * スリープモード(待機モード): ≤ 0.5 W ** オフモード: ≤ 0.3 W	
AC/DCアダプター	ADS-45SN-19-3 19040G、SHENZHEN HONOR ELECTRONIC製 ADS-45SQ-19-3 19040E、SHENZHEN HONOR ELECTRONIC製 AD10530LF、PI Electronics (H.K.) Ltd.製 出力: 19 V --- 2.1 A		
環境条件	動作条件	温度	0～40 °C
		湿度	80%未満
	保管条件	温度	-20～60 °C
		湿度	85 %未満

寸法	モニターサイズ (幅 x 高さ x 奥行)	
	スタンド装着時	614.2 x 575.9 x 291.2 (mm)
	スタンドなし	614.2 x 364.8 x 51.7 (mm)
重量 (パッケージを除く)	スタンド装着時	6.0 kg
	スタンドなし	3.9 kg

仕様は製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。

消費電力は操作条件や設定等によって変わります。

* オンモードの電力消費は、LG Electronicsの 試験規格 (最大解像度で白を画面全体に出力した状態) で測定されます。

** 映像が信号を受信していないときに、一定の時間が経過(最大5分)すると、モニターはスリープモードになります。

工場出荷時対応モード

(プリセットモード、HDMI/DisplayPort PC)

プリセットモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	極性 (H/V)	備考
640 x 480	31.469	59.94	-/-	HDMI/DisplayPort
800 x 600	76.302	120	+/-	HDMI/DisplayPort
1024 x 768	97.551	120	+/-	HDMI/DisplayPort
1024 x 768	207.35	239.99	+/+	DisplayPort
1280 x 1024	63.98	60.02	+/-	HDMI/DisplayPort
1280 x 1024	130.035	119.96	+/-	HDMI/DisplayPort
1280 x 1024	276.39	239.92	+/+	DisplayPort
1920 x 1080	67.5	60	+/+	HDMI/DisplayPort
1920 x 1080	137.26	119.98	+/+	HDMI/DisplayPort
1920 x 1080	168.46	143.98	+/+	HDMI/DisplayPort
1920 x 1080	270.72	240	+/-	HDMI/DisplayPort

サポートされている周波数以外の入力タイミングを使用すると、応答速度や画質が劣化する恐れがあります。

HDMI タイミング (映像)

プリセットモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
480P	31.5	60	
576P	31.25	50	
720P	37.5	50	
720P	45	60	
1080P	56.25	50	
1080P	67.5	60	
1080P	135	120	HDMI 2.0とHDMI Free sync (無料同期) のみ対応
2160P	54	24	HDMI 2.0とHDMI Free sync (無料同期) のみ対応
2160P	56.25	25	HDMI 2.0とHDMI Free sync (無料同期) のみ対応
2160P	67.5	30	HDMI 2.0とHDMI Free sync (無料同期) のみ対応
2160P	112.5	50	HDMI 2.0とHDMI Free sync (無料同期) のみ対応
2160P	135	60	HDMI 2.0とHDMI Free sync (無料同期) のみ対応

電源LED

モード	LEDの色
オンモード	赤色 (数秒間)
スリープモード(待機モード)	オフ
オフモード	オフ



製品のモデルと製造番号は製品の背面と側面にあります。
サービスを受ける場合に必要になりますので記入してください。

モデル _____

製造番号 _____